

CMI 株式会社

本社:東京都港区三田三丁目14-11 鳥和三田ビル8階

電話:+81-3-6453-9601

2021年6月11日

2021年 中国負極材料の増産計画が百万トン超

ICC 資訊の統計によると、2021年第1四半期に中国の負極材料生産量は、2020年8月以来増え続けて14万3,500トンで、前年同期比157.63%アップし、大幅に記録を更新した。主要負極材料生産工場はフル稼働で生産量を高めている。

2021年1~4月の主要企業の設備稼働率を見ると、一部の企業は外注代行業者に委託して生産能力を超える生産量となっている。

新エネルギー自動車とエネルギー貯蔵の市場が世界的に急速に成長している。中国は黒鉛化生産能力の低下は負極材料の生産に制限され、リチウム電池用負極材料の生産がボトルネックとなっている。

2021年はリチウム電池用負極材料産業の大幅な増産期を迎えていると期待される。既存事業者が増産計画を打ち出すだけでなく、新規事業者が多数進出している。

1. 既存の大手企業の増産

下表は2021年の負極材料産業トップ8社の増産計画を示す。これにより8社の生産能力は現在の倍以上となり、あわせて100万トン超えた。

表1 2021年に既存の大手企業の増産計画

(単位:万トン)

会社名	2020年生産能力	2021年増産計画
貝特瑞新材料集团股份有限公司	11	27
上海杉杉科技有限公司	12	15
江西紫宸科技有限公司	8	20
凯金新能源科技股份有限公司	7	20
中科星城石墨有限公司	4.5	5
翔豊華科技股份有限公司	2.5	3
石家庄尚太科技股份有限公司	3	7
四川金匯能新材料股份有限公司	1	10
合計	49	107

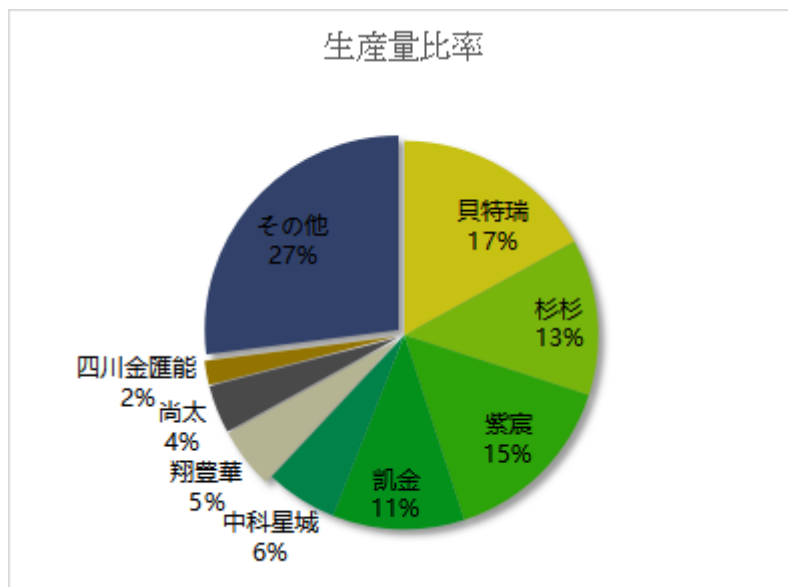
出典: ICC 資訊

上記8社の負極材料生産量は2020年に中国全体の73%を占めた。下図に企業別生産量の比率を示す。

CMI 株式会社

本社:東京都港区三田三丁目14-11 鳥和三田ビル8階

電話:+81-3-6453-9601



出典：ICC 資訊

図 企業別に負極材料生産量の比率 (2020 年)

2. 新規事業

新規事業として負極材料市場に参入しており、下表はそのうちの7社の計画生産能力を示す。

表 2 2021 年の新規事業者の計画生産能力

(単位：万トン)

番号	会社名	計画生産能力
1	乌海宝傑新能源材料有限公司	3
2	河北坤天新能源科技有限公司	5
3	山河智能裝備集團	10
4	江蘇百川高科新材料股份有限公司	5
5	唐山東日新能源材料有限公司	3
6	吉林中溢炭素科技有限公司	10
7	山西華舜新能源科技有限公司	6
合計		42

出典：ICC 資訊

2021年にリチウム電池用負極材料は供給不足であった。2022年上半期には生産能力が大幅に上がり、今後2、3年で生産量はピークを迎え、生産過剰となる恐れもあると見込まれている。

情報源：ICC 資訊。